

宮津市定例記者会見

令和5年5月24日(水)午後2時～
宮津市役所応接室

【内 容】

1. 令和5年第4回(6月)定例会 (単行議案 4件、予算議案 2件)

6月定例市議会 会期:5月29日(月)～6月26日(月)
5月29日 :本会議(提案理由説明等)
6月 8日 :一般質問
6月 9日 :一般質問、議案質疑
6月12日 :所管別常任委員会、予算委員会(補正)
6月26日 :本会議(採決)

- ① 令和5年6月定例市議会 単行議案の概要
- ② 令和5年度宮津市6月補正予算(案)の概要
(一般会計、土地建物造成事業特別会計)

2. 市議会全員協議会 (5月29日市議会本会議終了後に開催)

3. 令和5年度「SDGs 未来都市」の選定

(日本三景天橋立のあるまち宮津の未来へつなぐチャレンジ
～SDGsな観光地づくり、若者から選ばれるまちづくり、資源循環の促進～)

4. 「宮津市文化芸術ブランドアンバサダー」田中彩子氏との交流事業を開催 (令和5年5月29日(月)開催)

5. 産業創造リーディングゾーン「サステナブルパーク」形成に向け現地見学会の開催

(令和5年5月31日(水)開催 丹後魚っ知館 多目的ホール)

6. 第67回宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会の開催

(令和5年6月3日～4日開催 宮津市・与謝野町・伊根町の6中学校が参加)

7. ゲノム編集技術応用食品に係る講習会の開催

(令和5年6月4日(日)15時から16時30分まで)

8. 京都サンガF.C. 宮津市ホームタウンデー初開催

(令和5年6月18日(日)18時キックオフ サンガスタジアム by KYOCERA)

9. 今後の行事予定

イベント情報

- ・「成相寺青もみじ祭ライトアップ」を開催します

次回予定6月22日(木)午後2時～ 宮津市役所応接室

宮津市議会

全 員 協 議 会

令和5年5月29日

【説明事項】

- 1 「SDGs 未来都市」の選定について
- 2 宮津市文化財保存活用地域計画の中間案について

新規

令和5年5月19日

宮津市がSDGs未来都市に選定されました！

宮津市は、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて優れた取り組みを提案する都市として、「SDGs未来都市」に選定されました。

令和5年度は本市を含め28自治体が選定され、京都府内では舞鶴市、亀岡市、京都市、京丹後市に続き、5番目の選定となります。

※資料1 内閣府報道発表資料（ホームページにて全14ページ掲載）

SDGs未来都市とは

SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取り組みを推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値の創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるもので、2018年度からの5年間で154都市が選定されています。

宮津市の提案概要

<提案全体のタイトル>

日本三景天橋立のあるまち宮津の未来へつなぐチャレンジ
～SDGsな観光地づくり、若者から選ばれるまちづくり、資源循環の促進～

<全体計画の概要>

人口減少・少子高齢化→地域経済縮小・雇用の減少→若年層の都市部流出→人口減少…の負のスパイラルからの脱却に向け、世界から選ばれるSDGsな観光地づくりや観光を核とした地域経済の好循環の創出、若者に選ばれるまちづくりプロジェクトによる若者の移住定住の促進や関係人口の拡大、資源循環の促進により、持続可能で魅力あるまちづくりを展開する。

※資料2 2023年度SDGs未来都市全体計画提案概要

※資料3 2023年度自治体SDGsモデル事業の概要

今後の予定

国の支援を受けながら取り組み内容を具現化し、令和5年度からの3年間の計画期間とする「SDGs未来都市計画」を策定の上、各分野における取り組みを推進していきます。

【市長コメント】

今回の「SDGs未来都市」選定を弾みとし、宮津の未来へつなぐチャレンジとして、市民・事業者・団体等の皆さんと一丸となって、持続可能なまちづくりを進めてまいります。

永田クラブ、経済研究会へ公表

令和5年5月18日
内閣府地方創生推進室

令和5年度「SDGs未来都市」等の選定及び選定証授与式の開催について

令和5年度「SDGs未来都市」等の選定及び選定証授与式を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1. 選定都市 SDGs未来都市：28都市（28自治体）
自治体SDGsモデル事業：10事業

2. 選定証授与式
 - 1) 日時 令和5年5月22日（月） 15時00分～15時30分

 - 2) 開催場所 中央合同庁舎第8号館講堂（東京都千代田区永田町1丁目6-1）

 - 3) 次第（予定） ・ 岡田内閣府特命担当大臣（地方創生） 挨拶
 ・ 選定証授与
 ・ 選定都市からの所信表明（代表1都市）
 ・ 写真撮影

 - 4) 出席予定者 岡田内閣府特命担当大臣（地方創生）
 選定都市代表者 ほか

 - 5) 取材 ・ 選定都市等への取材等は式典終了後に同会場内にて実施ください。
 ・ カメラ撮り及び入退室は、適宜係員の指示に従うようお願いいたします。
 ・ 当日は、社員証、腕章など身分を証明するものを着用してください。

3. 注意事項 ・ 選定証授与式及び選定都市の情報につきましては、
 5月19日（金）午前11時に報道解禁となりますので御注意ください。
 ・ 公表資料は別紙に記載のURLよりダウンロードください。

本件問合せ先：内閣府地方創生推進室
参事官 谷 浩
参事官補佐 小西 晋一、田中 一成
電 話：03-5510-2199
FAX：03-3591-8801

(公表資料)

- 別紙1 令和5年度SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業について
- 別紙2 令和5年度SDGs未来都市選定都市一覧
- 別紙3 令和5年度自治体SDGsモデル事業選定事業一覧
- 別紙4 SDGs未来都市等選定都市所在地・一覧

【ダウンロードURL】

https://sharedstorage.cao.go.jp/mb/cgi-bin/index.cgi/download/mU6Xd8T-O4-SNDPYg0siEQ/rdwCXndpQZibYQeLkXBK_Q/

【ダウンロードパスワード】

Ur3aib:u

【ダウンロード期間】

5月18日(木)から22日(月)まで

概要

- 中長期を見通した**持続可能なまちづくり**に向けて、地方創生に資する、地方公共団体によるSDGsの取組みをさらに推進していくためには、**モデルとなる先進事例の創出**と、**普及展開**が必要。
- 我が国の「SDGsモデル」の構築に向け、地方公共団体によるSDGsの達成に向けた優れた取組を提案する都市を「**SDGs未来都市**」として選定。また、特に先導的な取組を「**自治体SDGsモデル事業**」として選定し、補助金による支援を行う。⇒2022年度までの5カ年で「SDGs未来都市」154都市、「自治体SDGsモデル事業」50事業を選定。
- 地方公共団体の取組を支援するとともに、**成功事例の普及展開**を行い、全国の地方創生の深化につなげる。

SDGs未来都市

選定趣旨

SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、**経済・社会・環境の三側面の統合的取組による相乗効果、新しい価値の創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域**を選定

2021年度からは、**脱炭素化に関する取組**を選定時の加点要素として追加

地方創生推進交付金の、申請事業数上限の枠外として、1事業追加可能

自治体SDGsモデル事業（10件）

SDGs未来都市に選定された都市のうち、**多様なステークホルダーとの連携を通し、地域における自律的好循環の形成が見込める、特に先導的な事業**

2023年度

補助

補助金 総額 **2.5億円** 上限2,500万円/都市 × 10件

補助区分	対象経費	補助金額・補助率
全体マネジメント・普及啓発等経費	計画策定、事業実施体制の構築、普及啓発活動 など	1,500万円 【定額】
事業実施経費	外注費（工事請負、システム開発等）、委託料 など	1,000万円 【補助率1/2】

成功事例の普及展開

自治体SDGs推進関係省庁タスクフォースによる省庁横断的な支援（計画策定・事業実施等）

自治体SDGs推進評価・調査検討会による継続的な助言、支援

持続可能なまちづくり

令和5年度SDGs未来都市 選定都市一覧

No.	提案者名	提案全体のタイトル
1	青森県弘前市	SDGsで切り拓く持続可能な「日本一のりんご産地」の実現
2	群馬県桐生市	ゆづりズムのまち桐生
3	埼玉県鴻巣市	「人にも生きものにもやさしいコウノトリの里こうのす」の実現
4	埼玉県深谷市	渋沢栄一「論語と算盤」の教えを踏まえた深谷版SDGsの実践
5	千葉県木更津市	ORGANICCITYPROJECT～木更津SDGs推進モデル～
6	東京都大田区	羽田から未来へはばたくおたSDGs未来都市の実現+ ～新産業と匠の技が融合するイノベーションモデル都市～
7	東京都東村山市	ワンランク上のベッドタウン東村山 ～SDGsビジョン「笑顔つながる東村山」を目指して～
8	富山県氷見市	美しい海と山がつなぐ“食都氷見” ～人自然食文化で輝く交流のまち～
9	石川県七尾市	里山里海未来都市七尾 ～心豊かな人々が幸せに暮らし続けるまち～
10	石川県野々市市	小中高大連携による持続可能なインパクトシティのいち創生事業
11	福井県大野市	産業・人・自然が生き生きと好循環する結のまち
12	山梨県	誰もが豊かさを実感できる「豊かさ共創社会やまなし」の実現
13	長野県松本市	三ガク都まつもとSDGs未来都市 ～自分らしく生きるジェンダー平等のまち～
14	京都府宮津市	日本三景天橋立のあるまち宮津の未来へつなぐチャレンジ ～SDGsな観光地づくり、若者から選ばれるまちづくり、資源循環の促進～
15	兵庫県	公民連携により未来へつなぐ持続可能な兵庫
16	兵庫県加古川市	「水辺×駅周辺」が人をつなぐ職・住・憩まるごと創造プロジェクト
17	兵庫県三木市	100年後も誇りを持って暮らせるまち三木
18	兵庫県三田市	「ひと」×「まち」×「さと」が織りなすSDGs未来都市三田
19	鳥取県八頭町	八頭町SDGs未来都市計画 ～人が輝き未来が輝くまち八頭町～
20	島根県松江市	「国際文化観光都市松江」の豊かさ創出 ～地域と世代をツナグ「水の都」と「城下町」の持続可能な発展を目指して～
21	岡山県備前市	びぜんウェルビーイング構想～夢と希望にあふれ活力に満ちたまちの創生～
22	広島県福山市	多様な主体が参画し、新たな価値を創造する 「福山版サーキュラーエコノミー」の実現
23	愛媛県四国中央市	若者に選ばれるサステナブルな紙のまち創造事業
24	福岡県糸島市	地域力を生かした“糸島スタイル”の持続可能なまちづくり
25	佐賀県鹿島市	健康な有明海・流域に立脚する、くらしやすく持続可能な鹿島市
26	宮崎県延岡市	「市民がまんなか～市民力・地域力・都市力が躍動するまちのべおか」を目指して
27	鹿児島県出水市	～世界に誇れる豊かな自然、未来へ紡ぐいにしへのまち～の継承
28	鹿児島県奄美市	世界自然遺産と歴史が織りなす環境文化経済循環都市の実現

令和5年度自治体SDGsモデル事業 選定事業一覧

No.	提案者名	自治体SDGsモデル事業名
1	青森県弘前市	SDGsで未来につなぐ「日本一のりんご産地」実現プロジェクト
2	東京都大田区	多様な主体との連携による、持続的なイノベーションモデルの構築
3	東京都東村山市	ワンランク上のベッドタウン～SDGsで笑顔つながるプロジェクト～
4	新潟県佐渡市	ローカルSDGs佐渡島 推進事業
5	石川県野々市市	市民のリスキリングによるサステナブルスキル育成を促すオープンバッジ制度
6	福井県大野市	ほし・ひと・エコ推進事業
7	山梨県	誰もが豊かさを実感できる「豊かさ共創基盤」構築プロジェクト
8	兵庫県	SDGsを体現する「ひょうごフィールドパビリオン」を核とした地域価値創造、交流人口創出プロジェクト ～ Our Field , Our SDGs ～
9	島根県松江市	「水の都・MATSUE DREAMS」で達成する持続可能な経済・社会・環境
10	宮崎県延岡市	「DXとGXの両輪によるもっと豊かに、もっと元気に、もっと明るく、もっと安全・安心に、働き、学び、暮らせるまちづくり～「一人ひとりが主役」の時代をつくる～

※都道府県・市区町村コード順

提案全体のタイトル: 日本三景天橋立のあるまち宮津の未来へつなぐチャレンジ
～SDGsな観光地づくり、若者から選ばれるまちづくり、資源循環の促進～

提案者名: 京都府宮津市

全体計画の概要: ①人口減少・高齢化→②地域経済縮小・雇用の減少→③若年層の都市部流出→①人口減少… というマイナススパイラルからの脱却に向け、世界から選ばれるSDGsな観光地づくりや観光を核とした地域経済の好循環の創出、若者に選ばれるまちづくりプロジェクトによる若者の移住定住の促進や関係人口の拡大、資源循環の促進により、持続可能で魅力あるまちづくりを展開する。

1. 将来ビジョン

地域の実態

宮津市は、「日本三景天橋立」をはじめとする美しい自然環境と豊かな歴史・文化資産を擁する観光都市である。一方、人口減少・少子高齢化、地域経済の縮小・雇用の減少、若年層の都市部流出…というマイナススパイラルに陥っており、観光を核とした経済の好循環を生み出し、若者に選ばれる魅力あるまちづくりを進めていく必要がある。

2030年のあるべき姿

「共に創る みんなが活躍する 豊かなまち“みやづ”」
宮津に住む人、宮津に関わる人など一人ひとりが役割や生きがいを持って活躍し、持続可能な豊かなまちにすることで、2030年も活力ある宮津市を実現する。

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール・ターゲット

【経済】豊かな地域資源を活かした地域経済力が高いまち
【社会】関係人口が増え、若者・子育て世帯が宮津に住みたい、住み続けたいと思えるまち
【環境】生活環境と自然環境を守り育てる環境負荷の小さなまち



2. 自治体SDGsの推進に資する取組

自治体SDGsに資する取組

【経済】観光誘客と観光SDGsの推進、観光産業の域内連携による地域の振興、起業・創業による地域経済の活性化
【社会】総合的な移住・定住対策と関係人口の拡大、次代を担う地域人財の育成と地域力の向上、地域コミュニティを維持・再生する次代の担い手づくり
【環境】廃棄物の資源循環に関する取組、自然環境を守る取組、世界遺産登録を目指す取組

情報発信

【域内】プラットフォームによる情報発信、イベント等での普及啓発、市内高校との連携による情報発信(市広報誌、SNS等)、市広報誌へのコラムの毎月掲載、市独自のSDGsロゴの制作・活用
【域外】「天橋立」を前面に出した環境・観光等のシティプロモーションの展開
【海外】海の京都インバウンド戦略、世界で最も美しい湾クラブ、デジタル先端技術を活用した情報発信

普及展開性

人口減少、少子高齢化に伴う地域の疲弊は全国地方都市の共通の課題。本市の世界から選ばれるSDGsな観光地づくり、観光を核とした地域経済振興、若者に選ばれるまちづくりプラ条例に基づく環境活動などの取組を市民、事業者、観光客等と連携協力して進め、持続可能なまちづくりにつなげることは、他地域への普及展開性が高い。

3. 推進体制

各種計画への反映

- 第7次宮津市総合計画
- 第2期宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略
- 宮津市環境基本計画
- 宮津市観光戦略 など

行政体内部の執行体制

- ・市長を本部長、幹部職員を本部長とする「宮津市SDGs推進本部(2021.5設置)」により全庁的にSDGsを推進
- ・職員のSDGsの理解促進や、分野を横断した取組の推進
- ・PDCAサイクルによる実効性を確保

ステークホルダーとの連携

- 【域内外】天橋立を守る会、天橋立を世界遺産にする会、宮津商工会議所、京都北都信用金庫、宮津天橋立観光旅館協同組合、大和学園、宮津天橋高校など
- 【自治体】日本「持続可能な観光」地域協議会、日本三景観光連絡協議会など
- 【海外】世界で最も美しい湾クラブなど

自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

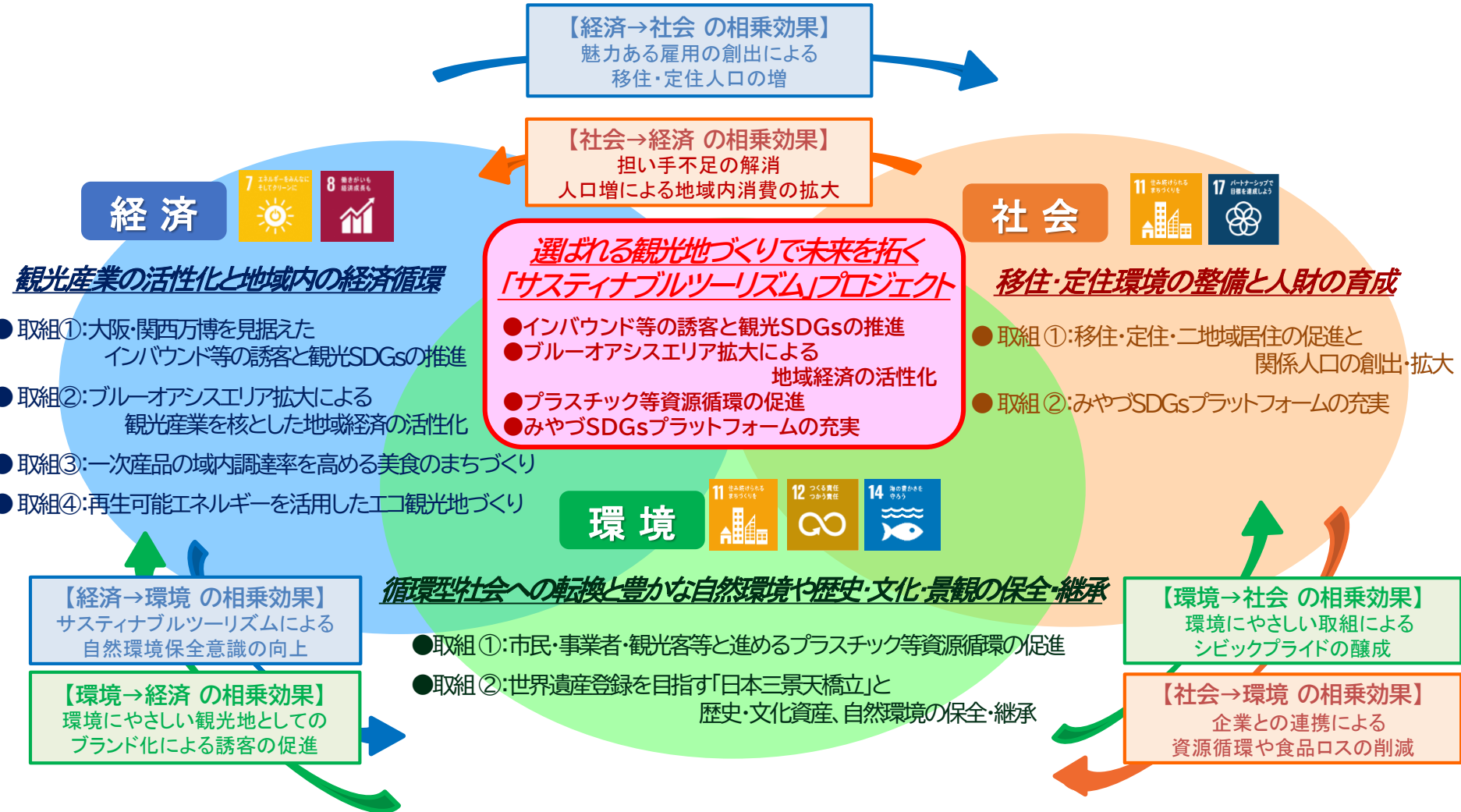
①「みやづSDGsプラットフォーム」において、行政・企業・団体等が持つ強みや課題が見える化し、共創による取組を進めることで、地域経済の活性化や地域課題の解決につなげる。②SDGs宣言制度を創設し、SDGs推進の取組を促すとともに、金融機関にSDGsに取り組む企業等への融資制度の優遇等の協力検討を進め、資金の還流を生み出す。③企業版ふるさと納税の活用により、市外企業の本市のSDGs推進活動への参画を促す。

自治体SDGsモデル事業名：
豊穡の地”みやづ” 「日本三景天橋立」と共に生きる、未来を拓く プロジェクト

提案者名：京都府宮津市

取組内容の概要：

「奇跡の絶景“日本三景天橋立”」「ふるさと“みやづ”」が誇る美しい自然環境と豊かな歴史・文化を守り活かしていくため、SDGsな観光地づくりや観光を核とした産業の活性化、若者の移住・定住の促進や関係人口の拡大、資源循環の促進による環境のまちづくりにより未来を拓いていく。



令和 5 年 5 月 24 日

新規

「宮津市文化芸術ブランドアンバサダー」田中彩子氏との交流事業を開催

～ 「豊かな心が育まれる文化芸術のまち」の実現を目指します～

舞鶴市出身の国際的ソプラノ歌手で、昨年「モノオペラ『ガラシャ』天橋立公演」に出演いただいた「宮津市文化芸術ブランドアンバサダー」の田中彩子氏をお迎えし、市内の中学生及び市民合唱団体との交流の機会を創出することにより、子どもたちの感受性や自主性を育み、将来の可能性を広げるきっかけとするとともに、市民の文化芸術活動を促進します。

日 時

【第 1 部】 令和 5 年 5 月 29 日（月） 13 時 50 分～15 時 05 分

【第 2 部】 令和 5 年 5 月 29 日（月） 18 時 30 分～20 時 30 分

場 所

【第 1 部】 宮津中学校体育館

【第 2 部】 みやづ歴史の館 2 階 文化ホール

内 容

【第 1 部】 中学生との交流（※宮津中学校・栗田中学校全校生徒が参加）

- ・ 田中彩子氏の活動密着映像鑑賞（約 20 分）
- ・ 田中彩子氏による講話及び生徒とのトークセッション（約 40 分）
- ・ 生徒からの御礼と全員記念写真撮影（約 10 分）

【第 2 部】 市民合唱団体との交流（合唱指導）

（※みやづ kids ハーモニー・宮津混声合唱団・宮津女声合唱団が参加）

- ・ 各団体の合唱披露、田中彩子氏によるアドバイス・交流

その他

「宮津市文化芸術ブランドアンバサダー」とは

本市の文化振興の顔となり、市民の文化力向上及び天橋立をはじめとする本市の魅力を国内外に広く発信する「広告塔」として活動いただくもの。

【担当者のコメント】

昨年実施した「中学生との交流会」に引き続き、本年も田中様をお迎えし、幼少期から世界で活躍する音楽家に至ったバックボーンを活かした講話をいただくなど、子どもたちにとって世界で活躍される方の生の声を聴く貴重な機会となるもので、夢や希望を持って挑戦する大切さを感じ、将来の自分の可能性を広げるきっかけにさせていただきたいです。

また、市民合唱団体の皆様にとっても、世界で活躍されるプロの歌手に直接アドバイスいただける貴重な機会となるもので、今回のイベントをきっかけに、更なる活動の促進、活性化につながり、「豊かな心が育まれる文化芸術のまち」の実現の第 1 歩になれば嬉しいです。

「宮津市文化芸術ブランドアンバサダー」田中彩子さん交流事業

【第1部】中学生との交流事業

『ようこそ先輩～“世界が尊敬する日本人”から学ぶ「自分の夢の叶え方」～』

1. 日時 令和5年5月29日（月）13:50～15:05
2. 場所 宮津中学校体育館
3. 対象 宮津中学校・栗田中学校の全校生徒
4. 内容
 - 13:50 開会（進行：栗田中 田中教頭）
 - 13:52 田中彩子さんの活動密着映像鑑賞（20分間程度）
 - 14:15 講話「夢を叶えること、チャレンジすること」
 - ・現在の活動内容や幼少期から音楽家になるまでの経緯、キャリア教育的な視点で、将来の自分を展望する上で職業選択や「夢を叶えること」「チャレンジすること」について等、中学生が自身の進路や仕事について考える場になるような講話。（10分間程度）
 - 14:25 トークセッション「先輩に聞いてみよう」
（モデレーター（進行）：宮津中 西村教頭）
 - ・生徒からの質問に、田中さんがお答えするコーナー。（30分間程度）
 - 14:55 エンディング（中学生御礼、全員記念撮影等）
 - 15:05 終了

【第2部】市民合唱団体との交流事業（合唱指導）

1. 日時 令和5年5月29日（月）18:30～20:30
2. 場所 みやづ歴史の館2階 文化ホール
3. 参加団体 みやづkidsハーモニー、宮津混声合唱団、宮津女声合唱団
4. 内容
 - 18:30 開会（司会進行：宮津市企画課 矢野）
 - 18:35 みやづkidsハーモニー 合唱披露&田中様からの助言等
演目「How wonderful leaving together～生きてるって素晴らしい～」
 - 19:05 宮津混声合唱団 合唱披露&田中様からの助言等
演目「大江山のうた」
 - 19:35 宮津女声合唱団 合唱披露&田中様からの助言等
演目「Ave Maria」
 - 20:05 田中彩子さんとの交流タイム（質問など受け付けます）
 - 20:30 終了

令和5年5月24日

新規

産業創造リーディングゾーン「サステナブルパーク」形成に向け
現地見学会を開催します。

京都府が、産業創造リーディングゾーン「サステナブルパーク」の宮津市域への形成に向けて、今後、関西電力において再整備される宮津エネルギー研究所跡地への企業誘致を支援するため、宮津市と連携して5月31日に企業向け現地見学会を開催されますので、お知らせします。

日 時

令和5年5月31日（水） 13:00～14:30

場 所

丹後魚っ知館 多目的ホール（宮津市小田宿野 1001）※5月30日閉館

出席者

サステナブルパークに関心のある企業（約20社）
行政関係者

内容

- あいさつ
・京都府副知事 山下 晃正
・宮津市長 城崎 雅文
- 概要説明（関西電力）
- 現地見学（※取材不可）

主催等

主催：京都府
共催：宮津市

※取 材

- ・当日の取材は、内容の(2)「宮津エネルギー研究所の概要説明」までとさせていただきます。
- ・参加企業名については、経営戦略等に影響することから、非公表とさせていただきます。また、会場での参加企業への直接の取材は御遠慮ください。
- ・取材会場での撮影については、参加企業が特定されない形での報道をお願いします。

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 企画政策係 TEL : 0772-45-1664

関西電力研究所跡地(宮津市)に企業を誘致へ ～産業創造リーディングゾーン「サステナブルパーク」形成に向け現地見学会～

■京都府では、産業創造リーディングゾーン「サステナブルパーク」の宮津市域への形成に向け、今後、関西電力において再整備される宮津エネルギー研究所跡地への企業誘致を支援するため、宮津市とも連携して5月31日に企業向け現地見学会を開催しますので、取材についてよろしくお願ひします。

1 日 時

令和5年5月31日(水) 13:00～14:30

2 場 所

丹後魚っ知館 多目的ホール(宮津市小田宿野1001) ※5月30日閉館

3 内 容

(1) あいさつ

- ・京都府副知事 やました 山下 あきまさ 晃正
- ・宮津市長 きざき 城崎 まさふみ 雅文

(2) 概要説明(関西電力)

(3) 現地見学(※取材不可)

4 出席者(予定)

- ・サステナブルパークに関心のある企業(約20社)、行政関係者

5 取 材

- ・当日の取材は、上記3の(2)「宮津エネルギー研究所の概要説明」までとさせていただきます。
- ・参加企業名については、経営戦略等に影響することから、非公表とさせていただきます。また、会場での参加企業への直接の取材は御遠慮ください。
- ・取材会場での撮影については、参加企業が特定されない形での報道をお願いします。

6 主 催

京都府

7 共 催

宮津市

＜参考＞サステナブルパークについて

京都府総合計画では、地域の特色を生かした新産業創出の拠点である「産業創造リーディングゾーン」を府内各地で構築することを目指しています。京都府北部においては、関西電力宮津エネルギー研究所跡地を含むエリアを「サステナブルパーク」として位置づけ、今後、関西電力及び宮津市等と連携しながら、地域における脱炭素、資源の水平リサイクル等の取組と連携するサステナブル産業の集積に取り組みます。

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部地域政策室	室長	北村	TEL 075-414-4380
	企画参事	万所	TEL 075-414-4527



第 67 回宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会を開催します

～宮津市・与謝野町・伊根町の 6 中学校参加による
第 67 回宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会を開催します～

中学生の野球の競技力向上と参加選手の相互の交流を目的として、第 67 回宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会を開催します。

日 時

・準決勝まで	令和 5 年 6 月 3 日 (土)	開 会 式	午前 8 時 45 分
		競技開始	午前 9 時 30 分
・決勝	令和 5 年 6 月 4 日 (日)	競技開始	午前 9 時 30 分
		閉 会 式	競技終了後

場 所

・宮津市民球場・宮津市民グラウンド

内 容

- 大会名 第 67 回宮津市長杯争奪与謝地方中学校野球大会
- 主 催 宮津与謝野球連盟・宮津市・宮津市教育委員会
- 後 援 宮津市スポーツ協会
- 協 賛 ダイワマルエス株式会社
- 参加校 宮津中学校・栗田中学校・橋立中学校・江陽中学校・加悦中学校
伊根中学校 ※6 校によるトーナメント戦
- その他 ・前回大会 優勝 加悦中学校 準優勝 栗田中学校

		A: 球場		B: グラウンド	
4日		A 9:30			
3日		A② 11:30		A③ 13:30	
		A① 9:30		B① 9:30	
		江陽中学校	加悦中学校	橋立中学校	宮津中学校
				栗田中学校	伊根中学校

【担当者のコメント】

本大会は、昭和 32 年から始まり、競技力向上と中学校間の親睦・交流を図るため開催しており、本年で 67 回を数える長い歴史と伝統のある大会です。

令和 5 年 5 月 18 日

ゲノム編集技術応用食品に係る講習会を開催します

宮津市では、ゲノム編集技術を応用した食品をふるさと納税返礼品として登録しているところですが、この度、市民のみなさまを対象に、ゲノム編集技術応用食品に関する講習会を開催します。

日時・場所

令和 5 年 6 月 4 日（日）15 時～16 時 30 分
宮津市福祉・教育総合プラザ（宮津シーサイドマートミップル 3 階）
第 1 コミュニティルーム
※オンラインによる同時配信予定（市ホームページをご覧ください。）

定員

宮津市在住の方 先着 50 名（事前申込制）
※定員に達した時点で受付を締め切ります。

内容

- 講演「ゲノム編集技術応用食品について」
～取り扱い方針の考え方など～
講師：田部井 豊（たべい ゆたか）氏（東洋大学 食環境科学学科教授）
- ゲノム編集技術を活用した養殖魚の品種改良とその利用について
リージョナルフィッシュ（株） 代表取締役社長 CEO 梅川 忠典 氏
取締役 CTO 木下 政人 氏
- 参加者との意見交換
◇田部井 豊 氏
◇リージョナルフィッシュ（株） 代表取締役社長 CEO 梅川 忠典 氏
取締役 CTO 木下 政人 氏

申込方法

以下の①～③により、住所・氏名・連絡先（電話番号）をお伝えください。
①市HP：<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/ques/questionnaire.php?openid=12>
②電話：0772-45-1664
③FAX：0772-25-1691
申込受付期間：令和 5 年 5 月 22 日（月）8:30 から 5 月 31 日（水）17:15 まで

お問い合わせ先

企画財政部 / (担当：土井部長・早川企画課長) TEL：0772-45-1664

ゲノム編集技術応用食品に係る講習会

令和5年6月4日（日） 15：00～16：30

会場

宮津市福祉・教育総合プラザ
（宮津シーサイドマートミップル 3階）
第1コミュニティルーム

＜対象＞
宮津市在住の方
＜定員＞
先着50名
※事前申込制

＜講習会内容＞ ※オンライン配信有（市HPからご確認ください。）

1. 講演 「ゲノム編集技術応用食品について」

～取り扱い方針の考え方など～

講師 田部井 豊 氏 東洋大学 食環境科学学科教授

2. ゲノム編集技術を活用した養殖魚の品種改良と その利用について

リージョナルフィッシュ（株） 代表取締役社長CEO 梅川 忠典 氏
取締役CTO 木下 政人 氏

3. 参加者との意見交換

◇田部井 豊 氏

◇リージョナルフィッシュ（株） 代表取締役社長CEO 梅川 忠典 氏
取締役CTO 木下 政人 氏

＜申し込み・お問い合わせ＞

【申込方法】以下の①～③により住所・氏名・ご連絡先（電話番号）をお伝えください。

①市HP：<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/ques/questionnaire.php?openid=12>

②電話：0772-45-1664（受付時間：平日 8:30～17:15）

③FAX：0772-25-1691（裏面の申込欄に記入しFAXしてください。）

【申込受付期間】令和5年5月22日（月）から5月31日（水）まで

【お問い合わせ】

〒626-8501 宮津市字柳縄手345-1 宮津市企画財政部企画課

TEL:0772-45-1664 FAX:0772-25-1691



ゲノム編集技術応用食品に係る講習会 参加申し込み

申込方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。
(先着50名)

電話

0772 - 45 - 1664

(受付可能時間：平日 8:30~17:15)

F A X

0772 - 25 - 1691

ホーム ページ

<https://www.city.miyazu.kyoto.jp/ques/questionnaire.php?openid=12>



申込受付：5月22日（月）から5月31日（水）まで

フリガナ	
氏 名	
住 所	宮津市字
電話番号	

主催 宮津市

令和5年5月24日

新規

6月18日(日)京都サンガF.C. 宮崎市ホームタウンデー初開催!

Jリーグ YBC ルヴァンカップ

第6節 京都サンガF.C. vs FC東京 18時キックオフ～

2022年からJ1リーグに昇格された京都サンガF.C.のホームタウンとして、令和4年4月26日付けでJリーグから承認され、同年5月29日にホームタウン活動に関する協定を締結しました。

地元の京都で活躍し、社会貢献活動も積極的に展開されている京都サンガF.C.を、宮津市を挙げて応援するとともに、ホームタウン活動による地域の元気づくりを進める一環として、初の宮津市ホームタウンデーが開催されます。是非スタジアムで観戦し、京都サンガF.C.と一緒に応援しましょう!

日時

・令和5年6月18日(日) 15時30分 開場(予定)

場所

・サンガスタジアム by KYOCERA (亀岡市追分町)

内容

- ・市民限定での優待価格でのチケット販売(6/4 11時～試合当日後半キックオフ)
- ・スタジアム敷地内で宮津市のプロモーションブースを出展
- ・スタジアム大型ビジョンで市長のメッセージや宮津市のPR動画を放映
- ・サンガスタジアムのピッチを宮津サッカースポーツ少年団が行進

その他

- ・同時開催① 京都サンガF.C. サッカースクール@かめきたスポーツパーク
- ・同時開催② 市民応援バスツアー開催!

※5/22～6/2 参加者募集中! 詳細は別紙をご確認ください!!

など

【担当者のコメント】

- ・是非スタジアムで観戦し、京都サンガF.C.と一緒に応援し、スタジアムで“プロの迫力”を体感し、“感動”を共有しましょう。
- ・今回のホームタウンデーを基に、市民、企業、団体も一緒になった、地域が元気になるホームタウン活動を展開していきたい。

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 文化スポーツ振興係 TEL : 0772-45-1718

貸切バスで行く

京都サンガ F.C. ホームタウンデー記念イベント



市民応援バスツアー開催

6/18(日) 18時キックオフ
京都サンガ F.C. VS FC東京

2022年からJ1リーグに昇格された京都サンガ F.C.のホームタウンとして、令和4年4月26日付けでJリーグから承認され、同年5月29日にホームタウン活動に関する協定を締結しました。

地元の京都で活躍し、社会貢献活動も積極的に展開されている京都サンガ F.C.を、宮津市を挙げて応援するとともに、ホームタウン活動による地域の元気づくりを進める一環として、初の宮津市ホームタウンデーが開催されます。是非スタジアムで観戦し、京都サンガ F.C.と一緒に応援しましょう！

定員30名 参加者募集

参加費：小中高生 1,500円/大人 3,000円

6月2日(金)17時〆切

※小学生以下は保護者の同伴が必要となります。

※小学生未満の場合、大人1名につき1名無料(保護者の方のひざの上での観戦)ですが、観戦する座席がある場合は、小中高参加料が必要となります。

※応募多数の場合、小中高生以下、優先のうえ抽選により決定します。

※観戦チケット申込の都合により、原則、上記〆切以後のお客様都合によるキャンセルは出来ません。ご了解のうえ、お申込みください。

<6月18日の予定>

！！スタジアムピッチ内で記念撮影ができます！！

◇道の駅海の京都宮津(14:00)発 == 味夢の里(休憩) == サンガスタジアム(15:45)

～到着後、スタジアムピッチ内で記念撮影(15分)、その後、自由行動～

◇サンガスタジアム(20:30)発 == 道の駅海の京都宮津(22:00)着

※上記は、現時点の予定です。実際の発着時間と前後する可能性があります。

※参加費は、チケット料金、バス交通費を含みます。

※夕食については、各自で用意していただくか、又は、スタジアムでも購入することができます。

※スタジアム内の座席での飲食は可能。入場後の再入場も可能。

※申込書は裏面へ
下記のQRコードからも申込できます。

ご応募・
お問合せ

宮津市企画課文化スポーツ振興係(宮津市字浜町3000 市民体育館内)
TEL 0772-45-1718 FAX 0772-25-1691
E-MAIL k-tyousei@city.miyazu.kyoto.jp



令和 5 年 5 月 23 日

新規

「成相寺青もみじ祭ライトアップ」を開催します。

青もみじの季節では初めての実施！
～ 成相寺青もみじ祭ライトアップ ～

「成相寺青もみじ祭ライトアップ」を下記のとおり開催いたします。

コロナ禍も落ち着いた今年、西国巡礼第 28 番札所『成相寺』で、青もみじの季節では初めての実施となる「青もみじ祭ライトアップ」を開催します。圧巻は空が見えないほどに豊かなモミジでおおわれる「成相寺もみじ谷」。幻想的な音楽の中で精霊を感じるようなインスタレーションを展開します。また境内の 200 本を超えるモミジの他、本堂、鐘楼、山門、五重塔も優しくライトアップ。「初めての青葉の夕べ」をお楽しみください。

初めての実施となる本イベントについて、報道機関様向けの内覧会を開催しますので、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、どうぞよろしく願いいたします。

日 時

令和 5 年 6 月 3 日（土）～ 4 日（日） 午後 6 時 10 分～ 9 時 00 分

内 容

- 1) 青もみじや本堂・五重塔などのライトアップ
- 2) 3 日 天空の音楽会 ミニライブ開催
- 3) 4 日 柴燈護摩祈祷
- 4) 両日 成相寺青もみじカフェ開催
- 5) 両日 麓のお店の夜間営業
- 6) 両日 秘仏公開 華王菩薩掛軸

その他

入場料：800 円 小学生以下無料

（登山バス・ケーブルカーの往復料金・入山料（通常 1,800 円）も含まれます。）

※上記の料金はライトアップの時間帯のみ適用されます。日中ご来場の際は、登山バス・ケーブルカーの通常料金をお支払いいただきます。

【内覧会（報道機関様向け）】

令和 5 年 5 月 30 日（火）午後 7 時 00 分 から ※雨天決行
ご参加いただける方は、成相寺五重塔広場にお越しください。

当日お問い合わせ：天橋立府中地区ライトアップ実行員会
担当 森（携帯 090-8207-0114）

お問い合わせ先

天橋立観光協会 TEL：0772-22-8030

産業経済部 / 商工観光課 / 観光係 TEL：0772-45-1625



海の京都

初開催 成相寺 青もみじ祭 ライトアップ



2023 6月3日(土) 4日(日) PM6:10~PM9:00
少雨決行 荒天中止

入場料 800円
ケーブルカー・登山バスの往復料金と入山料も含まれます。(通常1800円)
小学生以下は無料です。

臨時
駐車場

府中小学校
元伊勢籠神社

※上記の料金はライトアップ時間帯にのみ適用されます。

※日中ご来場の際は、登山バス・ケーブルカーの通常料金をお支払いいただく必要がございます。

今年初開催となる 成相寺青もみじ祭ライトアップは...

青もみじの花言葉は「清新」。新緑の美しさを改めて知ると、既存のものに対する感謝が生まれ、心に穏やかさをもっていただけると思います。コロナ禍も落ち着いた今年、成相寺では「青もみじ祭ライトアップ」を開催させて頂くこととなりました。圧巻は空が見えないほどに豊かなモミジでおおわれる「成相寺もみじ谷」。幻想的な音楽の中で精霊を感じるようなインスタレーションを展開します。また境内の200本を超えるモミジの他、本堂、鐘楼、山門、五重塔も優しくライトアップ。「初めての青葉の夕べ」をお楽しみください。

Artist Profile

光と影の設計専門集団

LEM DESIGN STUDIO

ライティングデザイナー長町志穂が率いる光と影の設計専門集団。国内各地の都市照明や地域に根差した公共主催のライトアートやデザインを数多く手掛けている。地域の魅力を際立たせるその演出は、多くのファンと受賞歴を持つ。



主催 天橋立府中地区ライトアップ実行委員会

主管 天橋立府中観光会

協力 成相寺 / 丹後一宮 元伊勢籠神社

お問い合わせ 天橋立観光協会 TEL: 0772-22-8030 / 丹後海陸交通(株) 成相営業所 TEL: 0772-27-0032(イベント当日午後6時以降のみ)

より詳細な情報はWEBでご覧いただけます!

あまのはしだてねっと 検索

6月3日(土) PM7:30 ~

天空の音楽会 (本堂下の庫裏にて)



Artist Profile | yamasaki & okuno

山崎昭典

神戸市出身・京丹後市網野町在住のギタリスト・作曲家。数多くのギターコンクールで金賞に輝く。現在は京丹後市や宮津市でギター教室を運営する傍ら関西を中心に日本各地で公演、ロンドン・ソウル・香港・台湾など海外でも演奏活動をおこなっている。

奥野英恵

宮津市出身。10歳でフルートを始め、高校卒業後はオーストリアのケルトトナー州立音楽院に留学。2007年に帰郷後はフルート教室を営む傍ら、時の響実行委員会を立ち上げ、市内各地で活動を行っている。山崎昭典氏とも各所で共演、息の合った演奏は大好評を得ている。

成相青もみじカフェ (境内五重塔広場にて)

傘松だんご、唐揚げ、ポテト、ソーセージ、甘酒など

秘仏公開

けおうぼさつ
華王菩薩
掛け軸(本堂にて)



6月4日(日) PM7:00 ~

皆様の願いを護摩木に込めて…

さいとうごま 柴燈護摩祈禱 (境内五重塔広場にて)

※護摩木の受付は当日、成相青もみじカフェに併設したテントにて行います。



ふもとの店舗でも夜間営業を実施します!



※お店により営業時間が異なります。詳しくはQRコードを読み取ってね。



ライトアップの見頃は午後7時以降となります。境内のカフェスペースは大変混み合いますので、お食事をご希望のお客様はイベント開始(午後6時)までにふもとのお店をご利用頂くことをおすすめいたします。

周辺マップ

季節柄、虫が多くなりますので、虫除けスプレーなどの対策をしてご来場ください。

西国 28 番札所 成相寺 ライトアップ会場



登山バス
(約6分)

ケーブルカー
(約5分)

傘松公園

丹後一宮
元伊勢籠神社

ケーブルカー府中駅

府中小学校

阿蘇海

宮津湾

日本三景 天橋立

夜間入山禁止

午後5時以降、成相寺へのお車でのご入山は転落等重大事故発生の危険があるため禁止します。

【臨時駐車場について】

成相寺青もみじ祭ライトアップ期間中は臨時駐車場として下記施設を開放しております。現場ではガードマンの誘導にご協力ください。※会場へは直接お車で越えいただくことができません。

府中小学校/元伊勢籠神社

無料

PM5:00 ~ PM10:00

【登山バス・ケーブルカーについて】

会場へは登山バス・ケーブルカーをご利用ください。成相寺青もみじ祭ライトアップ期間中は下記時間帯での運行となります。

ケーブルカーご利用時に入場料800円をお支払いください。(小学生以下は無料)

運行時間

(成相寺青もみじ祭ライトアップ当日のみ)

上り PM6:10~PM8:20(最終)

下り PM9:00(成相寺発最終バス)

成相寺青もみじ祭ライトアップ期間中、府中エリア店舗の夜間営業を実施

